

報道関係者各位(参考情報)

2021年2月10日

CDP「サプライヤー・エンゲージメント評価」で 最高評価の「リーダー・ボード」に初めて選出

株式会社ファンケルは、環境情報開示システムを提供する国際的な非営利団体であるCDPから、「サプライヤー・エンゲージメント評価」において最高評価である「サプライヤー・エンゲージメント・リーダー・ボード」に初めて選出されました。

「サプライヤー・エンゲージメント評価」は、CDP気候変動質問書の4分野の質問(ガバナンス、意欲、スコープ3管理、サプライヤーとの協働)への回答に基づいて評価が行われます。

この評価で、サプライチェーン全体での温室効果ガス削減や気候変動リスク低減への取り組みが認められた企業が「リーダー・ボード」に選出されます。2020年は、評価が行われた全世界の企業・団体の上位7%となる約400社が選出されました。

ファンケルグループは、2018年6月に、「持続可能な社会」の実現への貢献を目指す「ファンケルグループ サステナブル宣言～未来を希望に～」を策定しました。その中で、4つの重点テーマとして「環境を守る」「健康に生きる」「多様性を認め合う」「ガバナンスの強化」を定めています。

「環境を守る」取り組みとしては、パリ協定に基づき2030年までにCO₂排出量を2013年度比で26%削減することを目標に掲げ、グループ全体の省エネ対策や、工場に太陽光パネルを設置するなど、再生可能エネルギーの導入を進めてきました。

ファンケルグループはこれからも「正義感を持って世の中の『不』を解消しよう」という創業理念に基づき、取り組みを継続していきます。持続可能な社会を目指して、地球環境や社会の「不」の解消に貢献してまいります。

【関連情報】

- ・CDP「サプライヤー・エンゲージメント評価」:

<https://www.cdp.net/en/research/global-reports/transparency-to-transformation#supplier-engagement>

- ・ファンケルグループの環境活動 : <https://www.fancl.jp/csr/env/index.html>



本件に関する報道関係者の皆様からのお問合せ先

株式会社ファンケル 経営企画室 広報部

TEL:045-226-1230 FAX:045-226-1202 / <https://www.fancl.jp/>